



アミール・ツアルファティ  
[2025年2月4日 ニュース速報]  
トランプとネタニヤフ記者会見における壮大な発表

<https://youtu.be/kGT8vFdCWj0>



はい、皆さん、シャローム。アミール・ツアルファティです。トランプ大統領とネタニヤフ首相が、数分前に大統領執務室で行った、驚きの記者会見に関する重要な最新情報をお伝えするために、2度目の試みです。では、皆さんが接続するのを待ちましょう。どうか、シェアしてください。1回目の試みは、携帯電話の持ち方や照明

など、すべてがうまくいかなかったので削除しました。では、数分待ちますので、その間にシェアしてください。それから、非常に重要な最新情報をお伝えします。

壮大で、歴史的、驚異的で、画期的、先ほど聞いた話の重要性について、言葉では言い表せません。私は今、スティーブ・ヨンと一緒に新しい小説を書いている、そして...大統領が演説し、愚かなジャーナリストの愚かな質問に答えるたびに、私たちは二人で驚き、二人とも頭を抱えていました。なぜなら、メディア人はメディア人ですから。彼らが気にしているのは、パレスチナ国家がガザに留まるのか、とか、そういうことばかりで、彼らは、偉大な人たちは違った考え方をすることを理解していません。正直に言うと、今日のジャーナリストを選ぶ基準は、愚かで邪悪であることだと私は思います。しかも、愚かさだけでは十分ではないと思います。邪悪さも同じ。ただ邪悪なだけでは足りず、同時に愚かでなくてはなりません。つまり、基本的に、愚かで邪悪なジャーナリストたちが、ネタニヤフとトランプ両方に愚かな質問を浴びせかけていたのです。彼らは、ついにパレスチナ人のことを気にかける人物がいることを理解しようとせず、全て彼らが言うのは、「なぜ彼らはガザに留まるべきではないのか、なぜ我々はパレスチナ国家を宣言すべきではないのか」パレスチナ人の誰も、パレスチナ国家を望んでいません。なのに彼らは、10月7日以降もまだ理解しません。彼らが望んでいるのは、私たちの隣ではなく、私たちの代わりに生きることだけ。彼らに聞いてみたらどうですか？彼らは教えてくれるでしょう。

それで、トランプ大統領は、基本的に質問に答えてこう言いました。エジプトとヨルダン、現在、ガザからのパレスチナ人の受け入れを拒否しているかもしれないが、しかし、カナダとメキシコが彼の条件に反対しながら、最終的に、彼が彼らの考えを変えたのと同じように、彼らもイエスと言わざるを得なくなる、と信じている。つまり、彼がそれらを比較させたという事実が、彼は自分の持っている影響力を理解していて、そして彼は、カナダやメキシコで使ったのと同じように、あちらでも使えること、そしてもちろん、結果が得られると理解していることを示しています。

さらに彼は、ガザ地区のパレスチナ人を受け入れる国が増える、とも付け加えました。大統領はそれを非常に明確に言いました。ここから私の言うことを、よく聞いてください。まさにこれが、私が Facebook でライブ配信した理由です。数分後に YouTube にアップする予定です。しかし、皆さん、理解しなければなりません。トランプ大統領は、ハマスが権力の座に留まることについては語らず、パレスチナ自治政府がハマスに取って代わることは、話しもせず、彼は、ガザ地区の住民全員が立ち去らなければならない、彼らはそこに留まることはできない、そこは安全な場所ではない、と言っているのです。そして彼はさらに詳しくこう言いました。「見なさい、トンネルがたくさんあり、まだ爆発していない爆弾もたくさんある。そして、そこは解体現場のようで、破壊されなかった家屋でさえ、崩壊しそうだ。」そして彼は言いました。「そこは、人間が留まる場所ではない。」彼は、彼らはもっと良いものを受け取るに値する、彼らが良い生活を送れる他の場所、町、都市に彼らのために何かを建てよう、と言いました。そして彼は、彼らが戻ってくることに尋ねられて、次のように答えました。「他の場所でより良い生活ができるのに、なぜ戻って来たいと思うのか。」彼が今言ったことを、皆さんが理解したかどうか分かりませんが、この一文で、パレスチナ人の筋書き全体が崩壊したのです。彼は基本的にこう言いました。「あなたたちは、他の場所でもっと良い人生を送るに値する。ハマスが政権を握ってから何が起こったか見なさい。イスラエルが撤退して以来、常に全てが死だ。あなた方が攻撃し、そしてあなた方は殺されて、また攻撃して、また殺される。あなた方の仲間であるハマスのメンバーが、あなた方を殺し、喉を切り裂き、そういったことをしているのだ。それを止めなさい。」そして、ネタニヤフに対する質問は…なぜなら、メディアはあまりにも邪悪で、ハマスが権力を維持することを望んでいます。そうすれば人質が戻ってくる、と。しかし彼らは理解していません。ハマスは、自分たちが権力を維持しない限り、絶対に人質を返しません。つまり、新たな 10 月 7 日です。ネタニヤフ首相は、我々の戦争の 3 つの目的が達成される限り、第 2

段階に全力で取り組むと述べています。人質を返還し、ガザが決して脅威とにならないようにして、そして、ハマスが武器も軍事力も持たず、権力も握らないようにする。この3つです。人質の解放についてのみを語り、あの怪物どもに権力を握らせて、また10月7日を企てさせるわけにはいかない。

ですから皆さん、理解してください。これはほぼ決定事項です。ハマスが降伏するか…彼らは決して降伏しません、あるいは、第1段階の42日後に戦争を再開するか。

そして、トランプは、イランについて質問され、あれは傑作でした。なぜなら、記者たちは…覚えていますか？彼らは愚かで邪悪です。記者はこう言ったのです。「イランは今弱体化しています。」すると、トランプ大統領は言いました。「いいえ、弱っていない。事実、私が大統領だったとき、彼らは弱かったのに、彼らは今強くなっている。」まさにこれが、ハマスがあれを実行した理由で、そして、まさにそれが、ヒズボラがあのようなことをした理由です。イランが彼らに力を与えたからです。そして大統領は次のように述べました。「我々はイランが核エネルギーを持たないようにする。」さて、「取引を通じて、そのプログラムを放棄する機会を彼らに与える」と言うことの意味を、皆さんが理解しているか分かりませんが、彼はほんの数分前に、可能な限り最も厳しい制裁を課したばかりで、その後、彼はこう言ったのです。「必要であれば我々は何でもやる。」つまり、イランに核を持たせないために、彼はネタニヤフに、必要なことを何でもする許可を与える、ということです。アメリカ大統領が、イランの危険性を理解し、そして、愚かなジャーナリストのようにそれを無視しないという事実、想像できますか？ジャーナリストが言うのです。「ああ、イランは今とても弱い」なぜか？「ヒズボラとハマスを失ったから。」イランは弱っていません。現在は、より多くの武器、より多くのロケット、より多くのミサイル、より多くの潜水艦、より多くのドローンを生産している途中です。冗談はいけません。

ですから、トランプ大統領は、非常に明確にしました。彼は、イスラエルを支持していて、ハマスは権力を維持しない。ガザからは撤退しなければならず、イランが核兵器を保有することは、絶対にない。これはすごい事です。ネタニヤフはそこに座って、微笑んでいました。

さて、もちろん、邪悪なメディアは、ネタニヤフとトランプの間に亀裂を入れようとして、そこで彼らは、ネタニヤフに尋ねました。「さて、人質取引の功績は誰にあると思いますか？バイデン、それともトランプ？」そして彼らは、トランプに尋ねました。「ほら、あなたは以前ネタニヤフに対していくつかの問題を抱えていましたね。今は良い関係ですか？」彼は、答えもしませんでした。

皆さん、一つ言っておきますが、邪悪で愚かなメディアは、決して正確なニュースを伝えることはできません。彼らにできるのは、ただ、あなたを洗脳することだけです。私がニュース報道に力を入れているのは、まさにこの理由からです。だからテレグラムで私をフォローする必要があります。なぜなら、メディアを見ていると、真実を聞くことは、決してできませんから。絶対にありません。イスラエルの新聞はゴミです。最大の反ユダヤ主義者たちは皆、イスラエルの新聞を引用しているのです。彼らは、それほどにクズで、イスラエルのテレビ局は唯一、テレビ局ではなく、見る価値のある保守的なテレビ局は、たった一つ、それ以外はすべてクズです。彼らは偏り、目的を持っていて、彼らは洗脳された、進歩的、リベラル、左翼です。彼らから離れてください。

ですから皆さん、壮大で、歴史的、素晴らしい記者会見でした。会議自体の結果がどうなるのか、聞くのが待ちきれません。そして、ネタニヤフがイスラエルに戻る時には、もちろん、世界最強のリーダーの支援を受けた、新たな首相となっているでしょう。大統領は、犯罪者がアメリカに入国するのを阻止し、麻薬がアメリカに流入するのを阻止するために、カナダとメキシコに必要なことを確実に実行させたことで、すでにリーダーシップを発揮しています。ところで、各国が麻薬や犯罪者が他国に流入するのを阻止すべきなのは、明白なことではないですか？彼らがそれを受け入れるよりも戦うべきなのは、明らかなことではありませんか？まあ、関税が課されて脅しが効き、影響力が発揮されるまでは、違っていました。それが今、それが起こるのを見ているのです。

もう一度言いますが、思い出してください、トランプはメキシコとカナダに対して行ったことと、ヨルダンとエジプトに対してこれから行うことを比較して、基本的に、ヨルダン国王とエジプト大統領に警告を発し、そして彼は、彼らにこう言ったのです。「私が提案していることに、あなた方が同意することを期待している。それほど費用はかからない。豊かな国々が、パレスチナ人のための町や

都市を建設するために資金を提供するだろう。それだけだ。それをしなければならない。なぜなら、彼らには行き場所が他にないのだ。」

分かりますか？皆さん、私たちは歴史が作られるのを目撃しています。私たちは安全で、安心で、繁栄したイスラエルに向かって前進しています。国境に敵がいなければ、私たちは、エゼキエルが描写した、戦争前の国になれるのです。驚異的、歴史的、聖書的、預言的。これらすべてを説明するには言葉が足りません。

私がトランプ大統領に同意できなかった唯一の点は、彼が、カタールについて尋ねられた時です。カタールは問題なのか、解決策なのか。そして彼はこんな風に言いました。「まあ、カタールは喜んで協力するだろう。彼らは助けようとしている。」私はそれに同意しませんが、トランプは、カタールが現在、大学やアルジャジーラ、AJ+、その他あらゆるものによる洗脳活動において、アメリカの若者と、アメリカ国民を内部から破壊することに勤しんでいることを、すぐに知るでしょう。彼は気づくでしょう。

しかし、それまでの間、私はこれまで伝えられてきたことを、すべて受け止めてこう言います。「神を讃えます。主よ、感謝します！」そして、私はこれまで言われたことすべてを受け入れることができます。

ちなみに、もう一つ、トランプが尋ねられたのは、「あなたは2020年に、パレスチナ国家が誕生する、とおっしゃいましたが、それについてはどうですか？」彼は何と答えたと思いますか？彼は言いました。「まあ、あれから多くのことが変わっている。」彼は罠に陥って、こんなふう言うことはありませんでした。「はい、パレスチナ国家は誕生しますよ。はい、間違いなく。はい、私がそれを約束したのだから。」違います、彼はまた気づいたのです。10月7日は、この偽りの国家に何かを与えるという愚かな考えを葬り去った。なぜなら、彼は次のことも知っていますから。彼らは、私たちと平和に暮らすことを望んでおらず、彼らは、私たちに代わって生きてくて、彼らは我々を滅ぼすために、昼夜を問わずあらゆることをする。彼はそれを理解しています。

ですから皆さん、驚異的、壮大、歴史的、預言的、その他何でも、聖書的なこの会談、これをできるだけ多くの人にシェアして、祈り続けてください。

皆さん、愛しています。神の祝福がありますように。南カリフォルニアからシャローム。



@BEHOLDISRAELCHAN  
NEL

アミール・ツアルファティ テレグラムチャンネル



ビホールド・イスラエル 日本語チャンネル

<https://www.youtube.com/@BeholdIsraelJapanese>

---